

グーテンベルク時代の

ver5.x
対応

WordPress ノート



テーマの作り方 2
(ランディングページ&ワンカラムサイト編)

サポートPDF

2021年 8 月 5 日発行

本 PDF では、最新の WordPress 5.x およびグーテンベルク
への対応方法をまとめています。

<https://github.com/ebisucom/wordpress-note-lp>

エビスコム の著者 NOTE や Twitter でも WordPress に関する情報を出して
いますので、参考にしてください。

著者 NOTE: <https://ebisu.com/notecat/wordpress/>

Twitter: <https://twitter.com/ebisucom>



エビスコム 編著

CONTENTS

書籍の対応箇所	本 PDF での解説ページ
P.9	3
P.21	3
P.184.....	4
P.185.....	4
P.204.....	4
P.215.....	5
P.222.....	5

P.9

WordPress5.8 では IE 対応が終了となり、CSS をはじめとして根本的な見直しが進んでいます。

本書の場合、P.9 に掲載したように IE はサポート対象外としていますので、作成するテーマへの影響はありません。



WordPress 5.8 Tatum | WordPress.org 日本語
<https://ja.wordpress.org/2021/07/21/tatum/>

P.21

WordPress 5.8 からはブロックベースのウィジェットエディタが導入されていますが、本書では従来型のウィジェット（クラシックウィジェット）を使用します。
 そのため、テーマの functions.php には次の設定を追加し、ブロックベースのウィジェットエディタを無効化してあります。

```
// 基本設定
function mytheme_setup() {

    // ブロックベースのウィジェットエディタを無効化
    remove_theme_support( 'widgets-block-editor' );

    // ページのタイトルを出力
    add_theme_support( 'title-tag' );
    ...
}
```

functions.php



従来型のウィジェット（クラシックウィジェット）の管理画面。

P.184

ツールバーの「見出しレベルを変更」でも「h1」を選択できるようになっています。



P.185

ボタンを中央揃えにする場合、「項目の揃え位置を変更」で「中央揃え」を選択する形になっています。



従来からある「配置を変更」では「幅広」と「全幅」だけが選択できます。

ボタンの選択を解除すると中央揃えの表示になります。



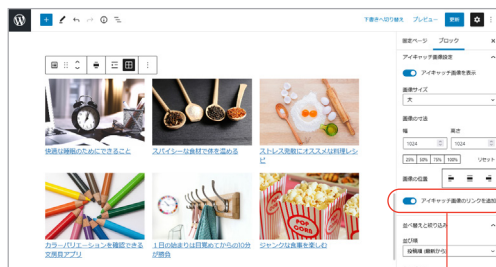
P.204

再利用ブロックの「通常のブロックへ変換」はメニューからボタンに変わっています。



P.215

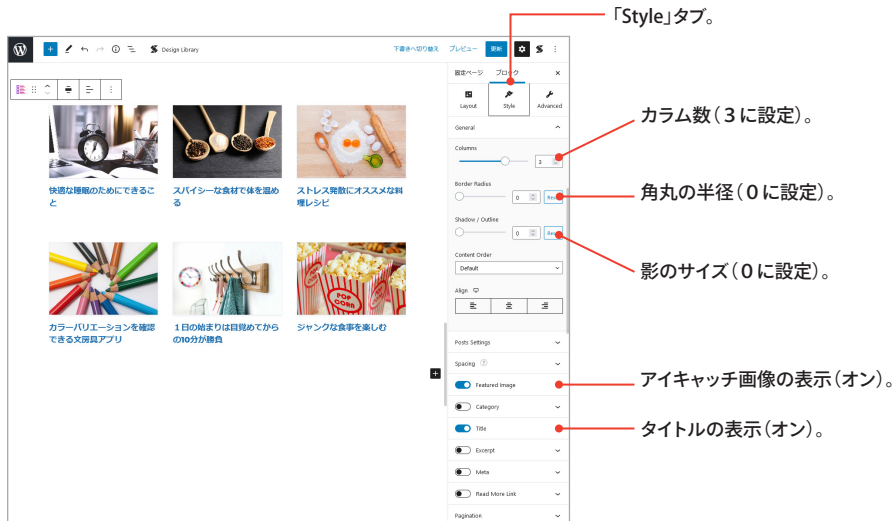
「最新の投稿」ブロックには「アイキャッチ画像のリンクを追加」という設定項目が用意され、アイキャッチ画像にもリンクが設定できるようになっています。ただし、<h3> や <figure> を使ったマークアップは行われず、Flexbox を使ったレイアウトになります。



「アイキャッチ画像のリンクを追加」

P.222

Stackable 2.17.4 では Posts ブロックの各設定項目が「Style」タブ内に次のように用意されています。設定内容に変更はありません。



グーテンベルク時代の WordPress ノート
テーマの作り方（ランディングページ&ワンカラムサイト編）

サポート PDF

著者 エビスコム
<https://ebisu.com/>

発行 エビスコム電子書籍出版部 [EP EBISUCOM]
<https://ep.ebisu.com/>